

拡張デジタイジング機能

MS269xA-050 HDD デジタイジングインタフェース

MS2690A/MS2691A/MS2692A

シグナルアナライザ

拡張デジタイジング機能

MS269xA-050 HDDデジタイジングインタフェース

製品紹介

(Version 1.01)

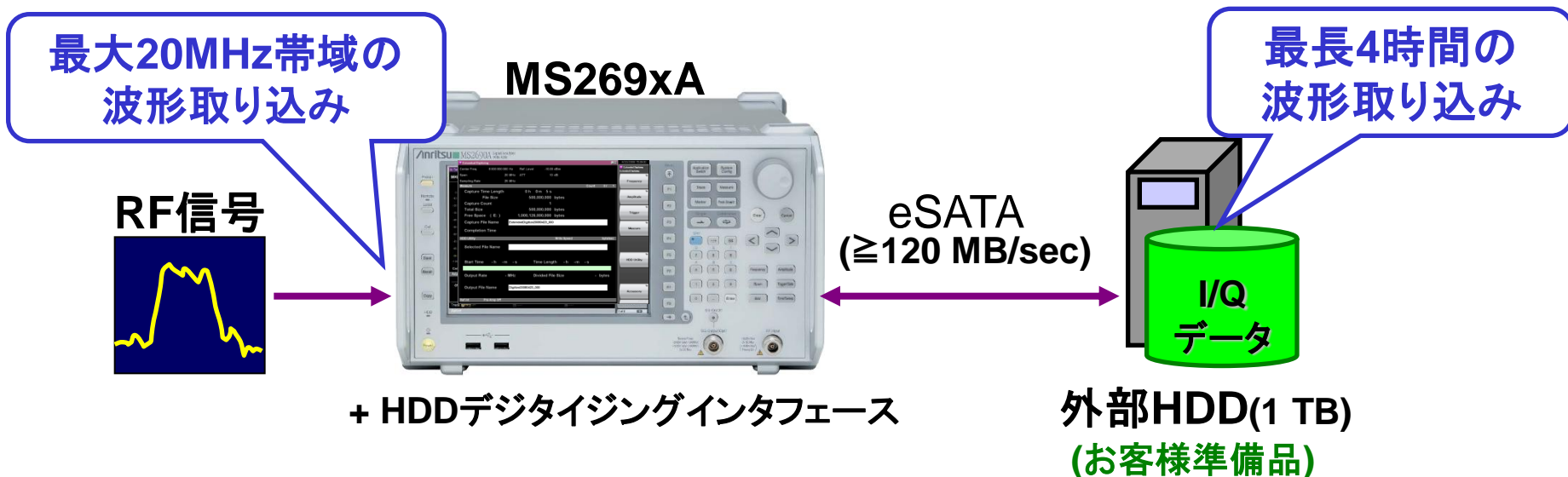


アンリツ株式会社

拡張デジタイジング機能とは？

拡張デジタイジング機能は、最大20MHz帯域のRF信号を最長4時間取りこぼしなく取り込める機能です。デジタイズデータを高速インタフェース(eSATA)を使用して外部HDDに保存することにより、長時間の波形取り込みを実現しています。

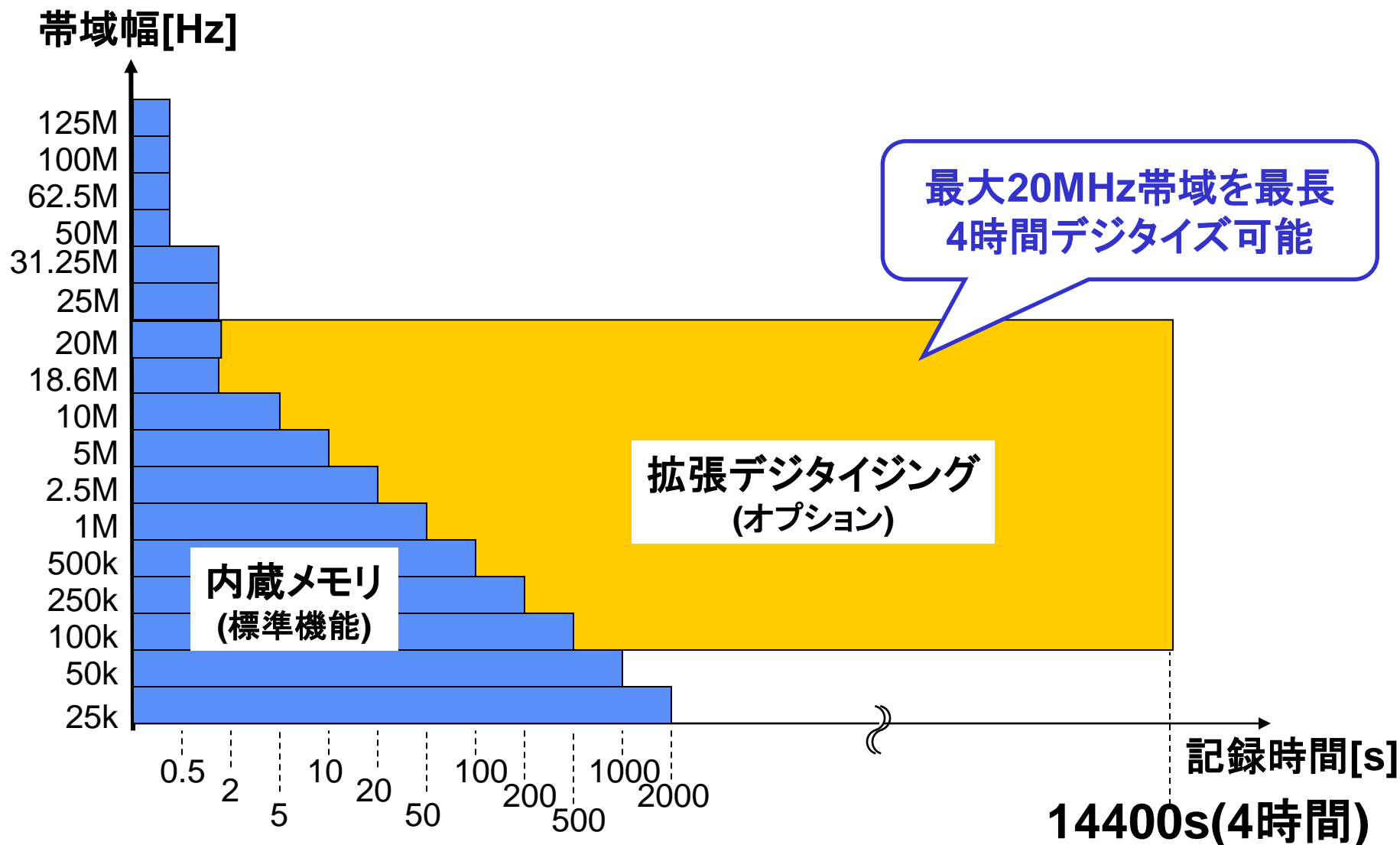
発生頻度が低く偶発的に生じる不具合のトラブルシューティングなどに役立ちます。



拡張デジタイジングの特長

- 最大20MHzの広帯域取り込み
- 最長4時間の長時間取り込み
- 簡単リサンプル機能
- 煩わしい測定器内の誤差補正が不要

広帯域・長時間 波形取り込み



簡単リサンプル機能

リサンプル機能により、取り込んだ波形データのサンプリングレートを簡単に
変換できます。

The screenshot displays the 'Extended Digitizing' software interface. The top section shows measurement parameters: Center Freq. (1 000 000 000 Hz), Ref. Level (-10.00 dBm), Span (100 kHz), and Sampling Rate (200 kHz). Below this is a 'Measure' section with a table of statistics:

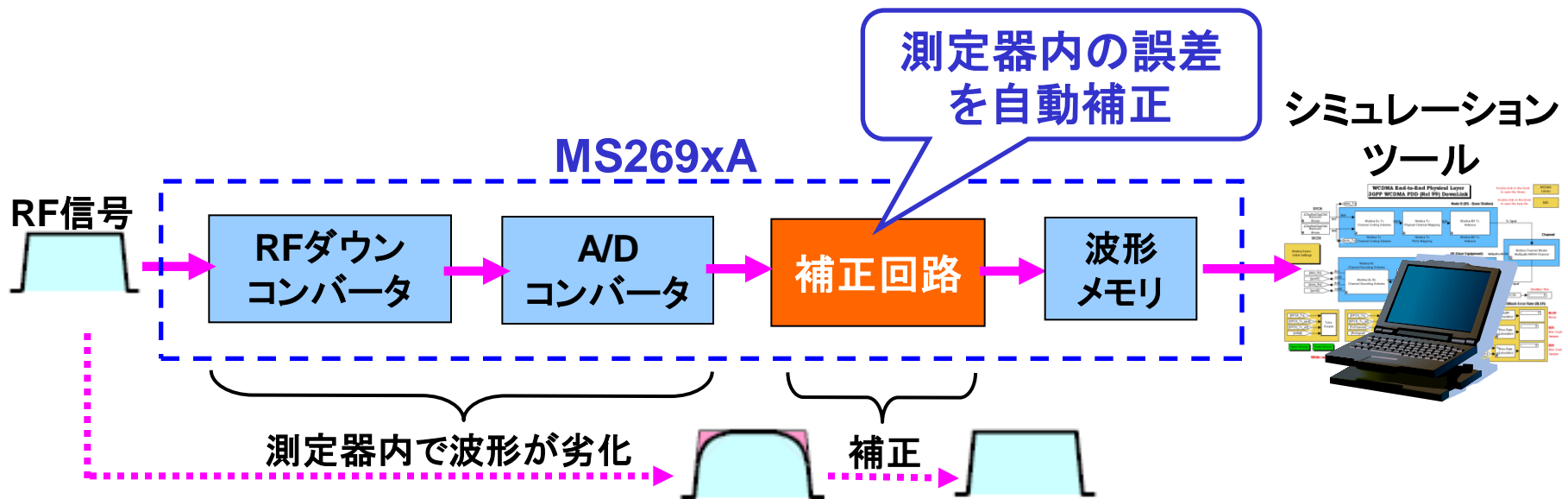
Measure	Count
Capture Time Length	0 h 0 m 5 s
File Size	8,000,000 bytes
Capture Count	1
Total Size	8,000,000 bytes
Free Space (D:)	13,461,000,000 bytes

The bottom section shows 'HDD Utility' settings for writing a file. The 'Selected File Name' is 'ExtendedDigitize20080718_012_00'. The 'Output Rate' is set to 200.00 kHz, and the 'Divided File Size' is 100,000,000 bytes. The 'Output File Name' is 'Digitize20080718_002'. A green progress bar is visible under the 'Start Time' field.

出力ファイルの
サンプリングレート
を簡単に変更可能

煩わしい測定器内の誤差補正が不要

測定器内部の誤差を自動補正するので、補正データを用いた計算や補正データの検証などの煩わしい作業を省けます。デジタイズした波形データをシミュレーションツールにてそのまま使用できます。

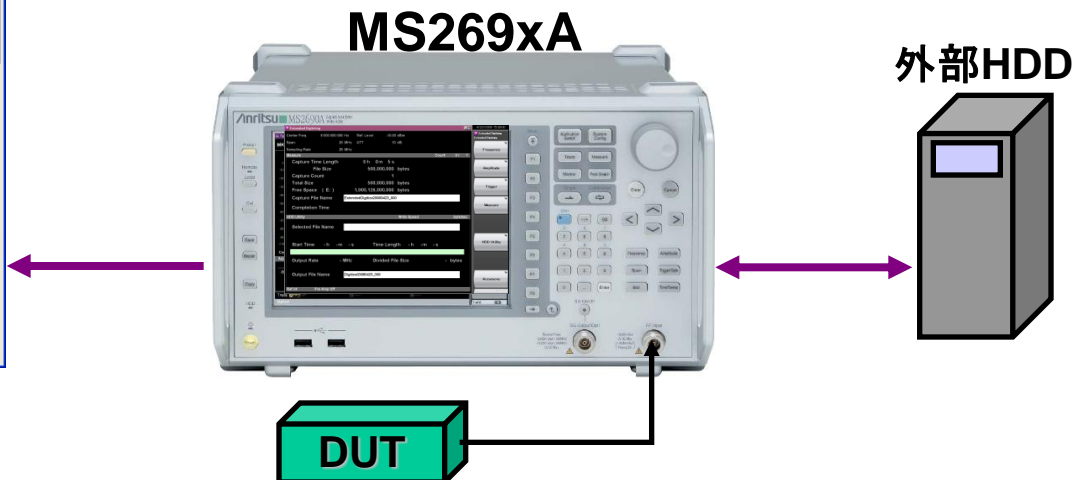
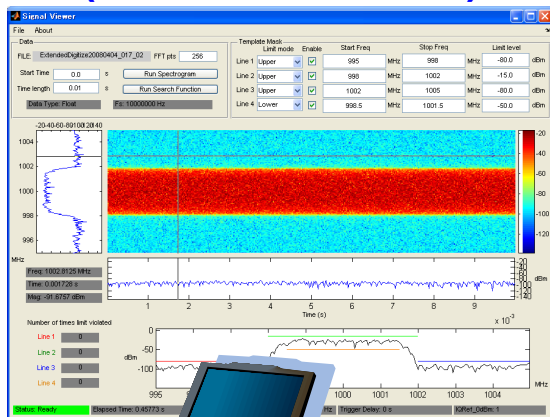


使用イメージ

使用例

- ① 拡張デジタイジング機能を用いて、DUTの信号を外部HDDに記録
- ② シグナルビューアを用いて記録データ中の不具合箇所を検索&スペクトログラムで確認
- ③ 必要なデータ部分(不具合箇所の前後など)を拡張デジタイジングソフトウェアで切り出し、シミュレーションツールで詳細に解析

シグナルビューア (サンプルソフトウェア)

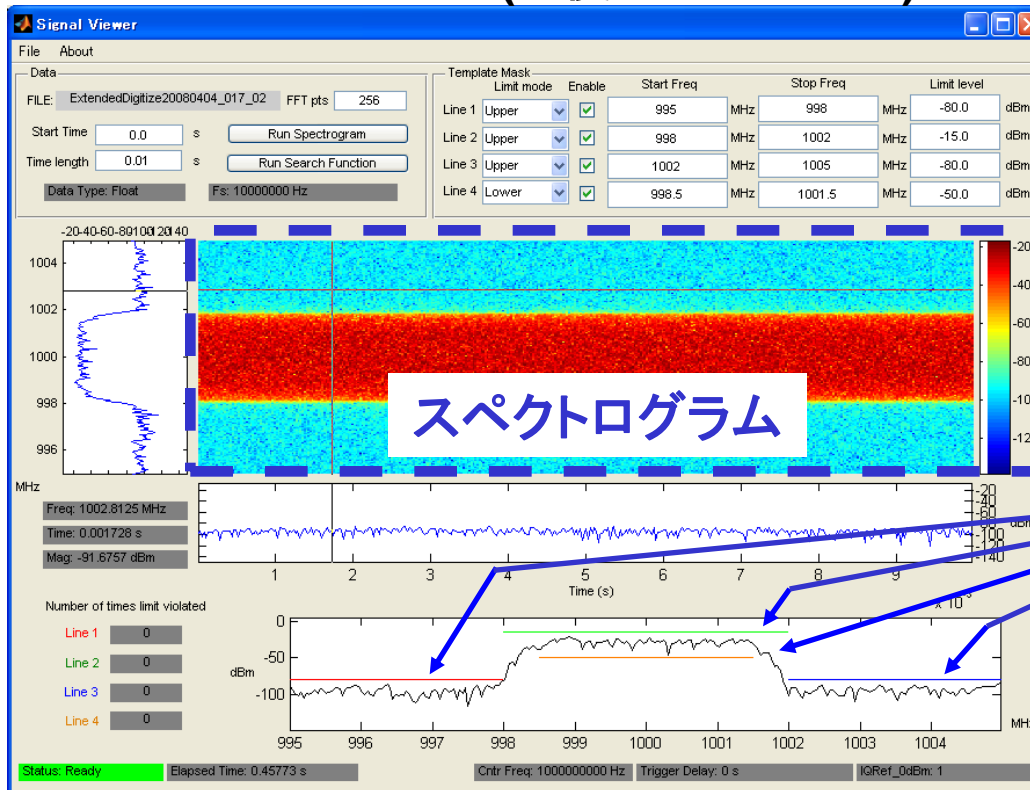


不具合箇所の発見に便利な検索ツール

シグナルビューア

デジタイズ機能で取り込んだIQデータに対して、リミットラインを設定した検索ができます。発生頻度の低い不具合のトラブルシュートに便利です。

シグナルビューア(無償サンプルソフト)



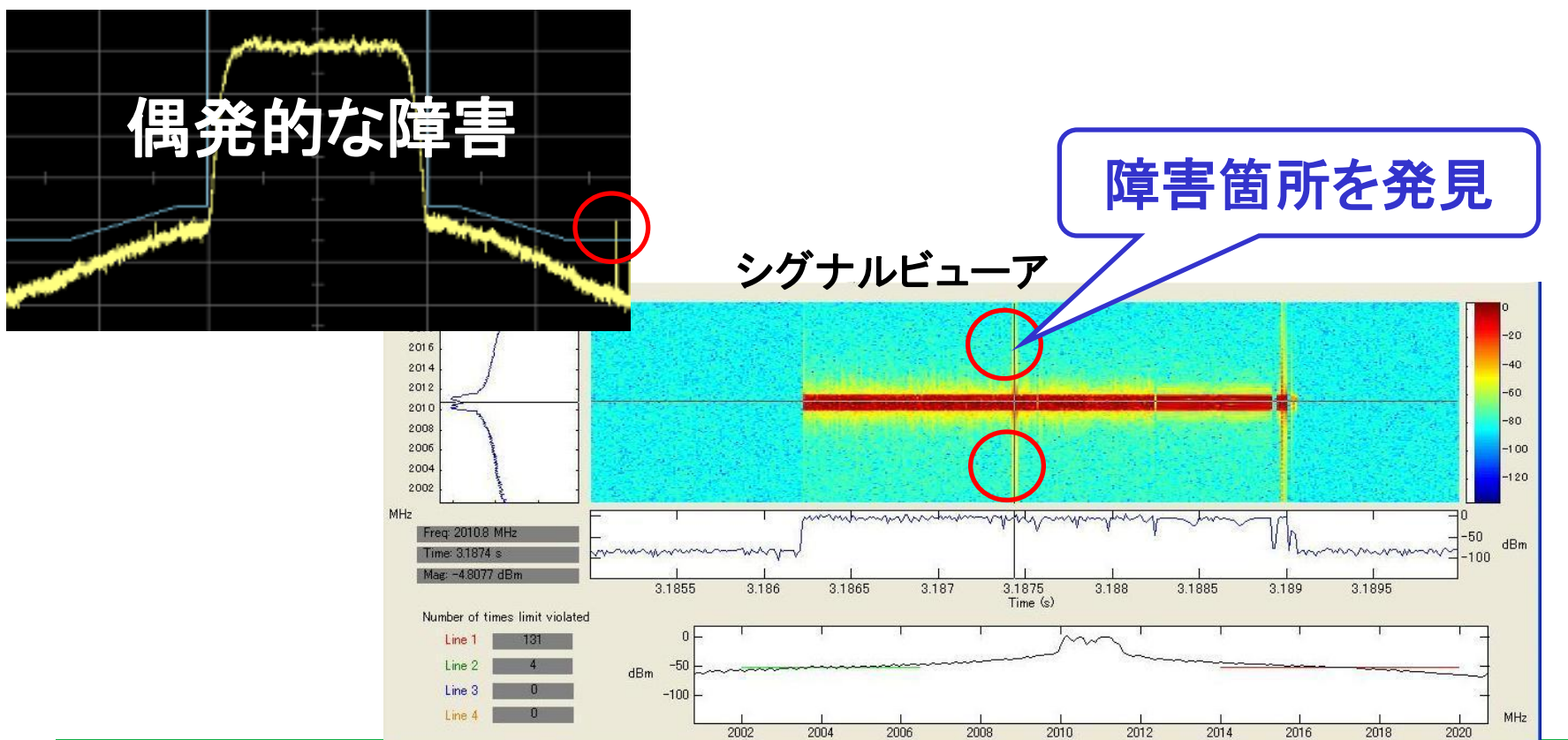
最大4本のリミットライン
を設定して検索



リミットラインを超えた
時刻をファイル出力

アプリケーション事例(1): 障害解析

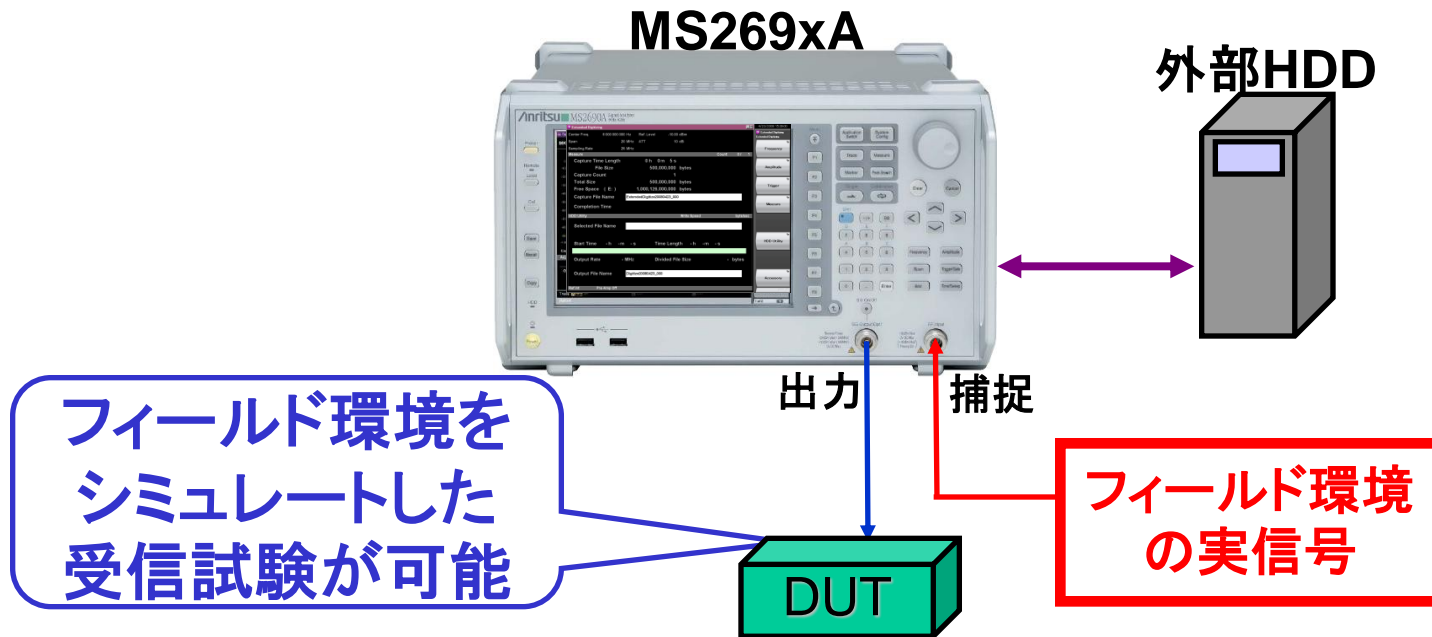
発生タイミングが予想できない偶発的な障害を捉えることはとても困難なことです。しかし、拡張デジタイジング機能&シグナルビューアの長時間シームレス取り込み&障害箇所検索により、偶発的な障害を確実に捕捉できます。



アプリケーション事例(2): フィールド環境の再現

MS269xA-020 ベクトル信号発生器オプションを用いることにより、デジタイズ機能で捕捉したデータを再現※1できます。フィールドで実環境のデータを捕捉して実験室にて繰り返し評価できるので、実環境下をシミュレートした受信試験を容易に行えます。

※1: 再現できる時間はSGオプションのメモリ容量(1GB)までとなります。



主要スペック

項目	仕様											
帯域幅, サンプリングレート, 記録データ形式	<table border="1"> <thead> <tr> <th>帯域幅</th> <th>サンプリングレート</th> <th>記録データ形式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100k, 250k, 500k, 1M, 2.5M, 5MHz</td> <td>200k, 500k, 1M, 2M, 5M, 10MHz</td> <td>浮動小数点形式</td> </tr> <tr> <td>10MHz, 18.6MHz</td> <td>20MHz</td> <td rowspan="2">固定小数点形式 (16bit)</td> </tr> <tr> <td>20MHz</td> <td>25MHz</td> </tr> </tbody> </table>	帯域幅	サンプリングレート	記録データ形式	100k, 250k, 500k, 1M, 2.5M, 5MHz	200k, 500k, 1M, 2M, 5M, 10MHz	浮動小数点形式	10MHz, 18.6MHz	20MHz	固定小数点形式 (16bit)	20MHz	25MHz
帯域幅	サンプリングレート	記録データ形式										
100k, 250k, 500k, 1M, 2.5M, 5MHz	200k, 500k, 1M, 2M, 5M, 10MHz	浮動小数点形式										
10MHz, 18.6MHz	20MHz	固定小数点形式 (16bit)										
20MHz	25MHz											
記録可能時間	5 秒 ~ 4 時間											
記録ファイル数	最大 1000 ファイルを指定フォルダに保存											
リサンプル機能	データ取出し時に、サンプリングレートの変換が可能 設定範囲: サンプリングレート/2 ~ サンプリングレート											
トリガ機能	Video, Wide IF Video, External, SG Marker											
カウントモード	連続取り込み回数: 1 ~ 20 回											
インタフェース	コネクタ: eSATA コネクタ ホットプラグ: 非対応*1											
外部 HDD (お客様準備品)	必要システム要件 インタフェース: eSATA 書込み速度: RAID0 対応品などの平均書込み速度が 120MB 以上 ファイルシステム: NTFS											

*1: コネクタの接続および取り外しは、本体と外部HDDの電源をOffにして行う必要があります。

Note



お見積り、ご注文、修理などは、下記までお問い合わせください。記載事項は、おことわりなしに変更することがあります。

アンリツ株式会社

<http://www.anritsu.com>

本社	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	TEL 046-223-1111
厚木	〒243-0016 神奈川県厚木市田村町 8-5	
	計測器営業本部	TEL 046-296-1202 FAX 046-296-1239
	計測器営業本部 営業推進部	TEL 046-296-1208 FAX 046-296-1248
	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	
	ネットワーク営業本部	TEL 046-296-1205 FAX 046-225-8357
新宿	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-14-1	新宿グリーンタワービル
	計測器営業本部	TEL 03-5320-3560 FAX 03-5320-3561
	ネットワーク営業本部	TEL 03-5320-3552 FAX 03-5320-3570
	東京支店(官公庁担当)	TEL 03-5320-3559 FAX 03-5320-3562
札幌	〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西 5-8	昭和ビル
	ネットワーク営業本部北海道支店	TEL 011-231-6228 FAX 011-231-6270
仙台	〒980-6015 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1	住友生命仙台中央ビル
	計測器営業本部	TEL 022-266-6134 FAX 022-266-1529
	ネットワーク営業本部東北支店	TEL 022-266-6132 FAX 022-266-1529
大宮	〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心 4-1	FSKビル
	計測器営業本部	TEL 048-600-5651 FAX 048-601-3620
名古屋	〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 3-20-1	サンシャイン名駅ビル
	計測器営業本部	TEL 052-582-7283 FAX 052-569-1485
	ネットワーク営業本部中部支店	TEL 052-582-7285 FAX 052-569-1485
大阪	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-101	大同生命江坂ビル
	計測器営業本部	TEL 06-6338-2800 FAX 06-6338-8118
	ネットワーク営業本部関西支店	TEL 06-6338-2900 FAX 06-6338-3711
広島	〒732-0052 広島県広島市東区光町 1-10-19	日本生命光町ビル
	ネットワーク営業本部中国支店	TEL 082-263-8501 FAX 082-263-7306
福岡	〒812-0004 福岡県福岡市博多区櫻田 1-8-28	ツインスクエア
	計測器営業本部	TEL 092-471-7656 FAX 092-471-7699
	ネットワーク営業本部九州支店	TEL 092-471-7655 FAX 092-471-7699

再生紙を使用しています。

計測器の使用方法、その他については、下記までお問い合わせください。

計測サポートセンター

TEL: 0120-827-221、FAX: 0120-542-425
受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00、月~金曜日(当社休業日を除く)
E-mail: MDVPOST@anritsu.com

● ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

1106



■本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。

No. MS269xA-050-J-L-1-(1.01)



2012-1 MG